

第5回次世代育成支援対策地域協議会 会議録

開催日時 平成17年1月22日(土)午後2時00分から午後3時30分
開催場所 総合福祉保健センター4階研修室
委員出席者 中井愷雄、桑原良祐、小磯俊一、寺島幸子、三ツ橋のぞみ、原田紀子、小川英子、山田ルミ子、松村幸江、田澤進二郎、伊藤伸一、湯原由香、石富幸美、秋山晃子、山崎彰美、並木正子、青木学
(欠席者：小木曾宏、皆川清子、松尾靖子、加藤義雄、笹川種夫、川上智且、中台茂)

(以上敬称略)

事務局出席者 湊明彦(児童家庭課長)、河崎さち子(子育て支援センター所長)、染谷正明(児童家庭課長補佐)、鈴木きみ子(児童家庭課保育係長)、石井美智代(児童家庭課栗野保育園長)、泉谷芳伸(児童家庭課児童福祉係長)、佐山佳明(児童家庭課主査)、今井崇徳(児童家庭課主事)

- 1 会長挨拶
- 2 会議録署名人の指名
(決定事項)

○今回の会議は、三ツ橋委員と湯原委員を会長が会議録署名人として指名する。

3 議 題

①「かまがやこどもサポートプラン(素案)」について

- ・事務局湊課長から資料「かまがやこどもサポートプラン(素案)」「鎌ヶ谷市次世代育成支援行動計画素案意見に関する回答」に基づき説明あり。

計画名について)

○事務局案どおりとする。

基本理念について)

A委員：焦点がぼやけてくるので「のびのび子育て」は削除した方が良いのでは。

湊課長：「のびのび子育て」は「生きる力を育む」を表している、よって残させて
いただきたい。

○事務局案どおりとする。

基本方針について)

○事務局案どおりとする。

基本目標について)

○事務局案どおりとする。

施策について)

○事務局案どおりとする。

事業(第9章)について)

○事務局案どおりとする。

事業(第10章)について)

A委員：発達障害者支援法に関する明記は良いことだと思う。しかし、現場へ巡回指導していると云うが、心理発達相談員は市内に何人いるのか。

今後、特別支援教育推進事業を実施して行くに際しても、その子達への対応としてカウンセリングや巡回指導だけでは不十分と考える。もっと心理

発達相談員を増やしてほしい。

湊課長：心理発達相談員は、市職員として1名、その他定期的に県の東葛飾地区担当が巡回しているが、心理発達相談員、臨床心理士が何人いればいいのかという定義はない。今後は、教師がそのような子供達とどのように接していくのかということを心理発達相談員が指導し、限られた人数の中でいかに現場を充実していくかということを考えていきたい。

○事務局案どおりとする。

事業（第11章）について

A委員：「きめ細かな指導」については、現在行われている「きらり先生」では不十分である。市の財政は厳しいと思うが、少人数学級の実施を望む。

○事務局案どおりとする。

②第6回地域協議会の日程について

・事務局佐山係員から説明あり。

(決定事項)

○3月23日（水）19時30分とする。

会 長：本日の会議はこれにて終了します。ご協力ありがとうございました。

以 上

会議録署名人署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証明するため、次に署名する。

平成17年 3 月 23 日

氏 名 湯原 由香

氏 名 三ツ橋 のぞみ